

東京工芸大学同窓会 関西支部 会報 目次 【【本】【十〇世】

支部長ご挨拶 東京工芸大学同窓会関西支部 支部長 駕 田 毅
来賓ご挨拶 東京工芸大学同窓会 副会長 大澤 登
平成27年 支部総会 4
講 演 東京工芸大学芸術学部長 教授 吉 野 弘 章
平成26年度会計報告・平成27年度予算案
議案審議
平成27年 懇親会
平成27年 総会出席者
総会返信ハガキ通信欄よりの「メッセージ」 17
会費納入のお願い
役員氏名一覧
関西支部事務局・各地区連絡先





こんにちは。

同窓会の支部会を開催するに当たりまして、色々役員の方には お世話になりました。私共の会社の方も62周年の記念式典をすま せて参りました。

今日は東京工芸大学同窓会副会長の大澤 登先生と春に東京工芸大学芸術学部長になられました吉野先生をお迎えして、この会を催すことになりました。また、後ほどお二人から大澤さんからはご挨拶、そして吉野先生からは講演をお願いしておりますので楽しみにしていただきたいと思います。

では、宜しくお願いいたします。

平成27年 支部総会 来賓ご挨拶 30期 大澤 登

東京工芸大学同窓会副会長 大澤 登



皆様こんにちは。今日は総会にお呼びいた だきまして誠にありがとうございました。総 会も無事に終わられたようで喜ばしい限りで ございます。関西支部は昭和8年にできたと 伺ってますから、もう80歳以上こえてる素晴 らしい支部だと思います。先ほどもこの業務 報告を見ますと地区活動・広報活動あるいは 印刷部会とか総務部会とかいろんな行事をや られているようです。これも歴代支部長さん、 それからここにいる会員の皆様のご努力によ り、これだけいろんな仕事ができるのではな いかと思います。ただ今お伺いしていました ら、会員の方に案内状を出して返事が来ない けど、やはり出そうじゃないかというお話を 聞いて何かうれしい気がします。実は本部の 方でも評議員会を開くために案内を出します が、やはり回収率は70%ぐらいなんですね。 やはりこれをどうやって増やしていくかとい うことが本当に頭が痛いことでございます。 それで先ほどの会計さんのお話で、やはり来 なくてもいつかは来るようになるであろうか ら出そうじゃないかという同窓会精神に頭が 下がる思いです。

私はあの昭和40年時代は、ちょうど関西に 仕事で赴任していまして、その時にあの京都 の1期生の大山さんがまだ元気でしてね、是 非1回お前来いということで、確か福岡さん かあるいは松本さんに連れて行っていただい たんじゃないかと思いますけど、あの京都の 写場までお伺いしていろいろお話を伺いまし た。その時に本学のことを話すと同時に同窓 会のことも強くお話しされまして、その時に 我々お叱り被ったのは、工学部との同窓会を どうして一緒にしないんだと、本部の連中は 何やってんだということで、だいぶ怒られた 覚えがございます。私は平成7年から縁あり まして東京工芸大学の法人専務理事になりま した。それでその時に、大山先生のお叱りを どうしても治さにゃいかんということで、当 時の工学部の新しい会長さんとずいぶんいろ んなお話を伺い、どうにかして統一できない かということをお話をしましたが、結局いろ いろ問題がありまして、統一は難しいと、今 まではあんまりこう話し合うこともなかった けど、せめて話し合うこともやろうじゃない かということで、そういうことで妥協しまし た。ただ後からよくよく調べてみますと、工 学部さんは基金も持ち財産もたくさん持って ますね。その当時我々の方の同窓会はあんま り基金もなく、それから財産も少なかったか ら、きっとこれで蹴られたんじゃないかとい う気がしております。現在も工学部さん、金 をたくさん持っておられますからね。

平成の10年に芸術学部の卒業生が出る時、 ちょうど私は専務でしたものですから、これ は同窓会本学の伝統ある同窓会をどうしても 一緒にしなければならないということで、当時いろいろありましたけど、あちこちかけずり回って、工学部のにのまえをしちゃいかんと大山先生の顔が頭から浮かんできたものですから、どうしてもしないということで芸術学部は一緒になって、平成10年の3月に1期生が卒業する時に卒業祝賀会を同窓会ができたことは本当に喜んでおります。

来年度、東京本部の同窓会が90周年を迎え ます。従いまして現在、記念式典それから記 念懇親会それから中野校舎の見学会等につい ていろいろ議論して、これだけ決まりました。 平成28年9月3日土曜日です。是非皆さん方 もご出席いただければありがたいと思います。 会場は80年の時はホテルでやりまして、なん か何も見れなかったと地方から来た人たちか らありましたから、今回は中野校舎を使って 記念式典、記念パーティー、それから中野校 舎の見学会をやるつもりでございます。もう すっかり皆さん方が通った時とは違う学校に なっております。是非この機会に見ていただ ければありがたいと思います。なるべく皆さ ん参加していただきたいということで会費は 3.000円の予定です。

それからもう一つ、70周年に記念の名簿を 作りました。それからちょうど20年経ちまし たものですから、来年度90周年の記念行事と しまして、やはり名簿を作ることになってお ります。ただこういう時代です。いろんな問 題が起きるといけないことで、皆さん方一人 ひとりに本部の方、あるいは担当の方から案 内の封書なり、今のところ封書か葉書かわか りませんが行きます。是非皆さん、書きたく ないという所は消しといて下さい。これは載 せてもいいとかいう所、まあ自分は住所はい らないとでもいいし、電話番号いらないとか、 そういうことを是非守っていただければあり がたいと、しかし、それにしてもできるなら ば立派な90周年の記念の名簿も作りたいとい うことも考えております。

まあ、そういうことが90周年の記念行事として行われます。是非、この機会に本部にいらして学校を見ていただければありがたいと思います。そして本部の事務ですが、今まで

はだいたい我々卒業生の人が研究室を持って 同窓会の事務をやっておりましたが、だいぶ 卒業牛が減りまして、なかなかそういう事務 をやっていただけなくなりました。従いまし て一昨年からは理事の方が、3人が交代でや っておりましたが、どうもそれも難しくなり まして、この間の5月29日の本部の理事会で そろそろ専任を置こうじゃないかということ を今検討しております。90周年に向かって皆 さん方のご要望を聞いたり、いろいろなこと をしないといけないということで専任を置い て事務の活性化を行うことを今検討しており ます。それやこれやで本部としてもいろいろ 考えておりますが、是非こちらのような皆さ ん方の力も本部の方に出していただければあ りがたいと思います。

最後に、関西支部の人たちがますます発展 していくことをお願いしたいと思っておりま す。ただ今一つここで問題なのは、先ほど工 学部と芸術学部の同窓会の一本化がなかなか できないということで、今のところ本部の方 では工学部の人たちが会友として迎えて、先 ほど福岡さんたちと話してたんですが、何か そのようなことが一本化できないかというこ とも検討しておりますが、とにかく年代がぐ っと離れてますし、それで工学部の同窓会が 長くなってきたものですからね、そのへんが 難しくなっております。その点、芸術学部の 方は一緒になりましたから本学の同窓会とし ては一本繋がった線ができております。余り 関西には芸術学部の卒業生はいないかもしれ ませんが、そろそろ1期生なり2期生なりが、 もし関西にいれば同窓会にも出るようになる と思います。どうかそれらを踏まえまして今 後ますますのご発展をお祈りしまして簡単で はございますが来賓としてのご挨拶とさせて いただきます。今日は本当におめでとうござ いました。

平成27年 支部総会

東京工芸大学同窓会関西支部 総 会 平成27年6月 於 アークホテル



平成27年 支部総会

平成27年6月27日(土)、関西支部恒例の総会を大阪長堀橋にあります「アークホテル」にて開催し、近畿各地から同窓生が参加しました。

来賓として、東京工芸大学同窓会本部 大澤 登副会長、また吉野弘章 東京工芸大学芸術学部長のご出席を頂きました。

38期滝口氏の司会進行で、まず亡くなられました29期山口譲一氏に黙祷を捧げ、各役員、各地区の活動報告、会計報告、予算案などが審議されました。

来賓講演にて、吉野弘章教授より「現代社会における写真の位置」のお話を頂き、また大澤副会長より同窓会事務局の近況などのお話を頂きました。

記念撮影の後、懇親会に移り工-16期小林修一氏の司会、29期渡辺 清氏の乾杯に始まり、時間の経つのも忘れ現役に戻ったように話も弾み大いに盛り上がり、工-4期 俣野恒雄氏の中締めで来年の再会を約して散会となりました。





支部長 42期 駕田 毅 氏



司 会 38期 滝口 雅之 氏



広 報 工16期 小林 修一 氏



京都地区 39期 安岡 賢治 氏



滋賀地区 47期 大西 繁 氏



大阪地区 39期 山本 哲 氏



兵庫地区 36期 西尾 祐一 氏



双美会 工2期 内田 英男 氏



会計報告 40期 倉橋 正直 氏



「現代社会における写真の位置」



東京工芸大学 芸術学部長 吉野 弘章

はじめに

こんにちは。本年4月より芸術学部長に就任いたしました写真学科教授の吉野と申します。よろしくお願いいたします。本日は、大学の近況についてのご報告と、現代社会における写真の位置などについてお話しさせていただきます。

自己紹介

私は、1985年に本学短期大学部写真技術科を卒業した後、写真専門ギャラリーにて写真展の企画や運営、美術作品のディーリングなどの仕事に携わる傍ら、2002年に本学大学院芸術学研究科を修了しました。大学院での研究成果により、2003年に日本写真協会賞と日本写真芸術学会賞を受賞したことを一つのきっかけとして、前任校である京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科に教員として着任し、京都で5年間教鞭を執りました。その後、ご縁あって2009年に本学写真学科へ移籍し、現在に至っています。また以前の仕事の経験を活かして、昨年度より写大ギャラリー運営委員長として、国内有数の写真コレクションを誇る写大ギャラリーの展示企画を担当させていただいています。

本学の近況について

さて、皆様ご存知のとおり、本学は1923年に我が国で最初の写真専門の高等教育機関として創立され、すでに90年以上の歴史と伝統を誇っています。当時最先端の「芸術」であり「技術」であった「写真」の教育と研究から発展したことで、現在では、芸術学部と工学部という両極的な二つの学部を擁する特色のある大学となっています。

現在、芸術学部では、写真、映像、デザイン、インタラクティブメディア、アニメーション、ゲーム、マンガという7つの学科を配しておりますが、これら7つの学科構成が示すとおり、本学の芸術学部は、絵画や彫刻などの伝統的な「美術」ではなく、芸術と技術を融合させた「メディア・アート」の教育研究に特化している点が他の美術系大学にはない特徴です。メディア・アートとは、社会の中で広く活用されるアートと言う

ことができると思いますが、そのルーツは言うまでもなく写真であり、そのような意味では、本学は創立以来、常に最先端のメディア·アートー筋に教育研究を続けてきた教育機関と言えるでしょう。

芸術学部では、昨年度までに全面的に刷新された中野キャンパスを拠点として、次世代の文化産業を担う人材の育成に努めておりますが、我が国で最も伝統のある写真教育については、近年とりわけ著しい成果を上げていると言えます。

日本において、文化の向上発達に関し特に功績の著しい人物として文部科学大臣が選出する「文化功労者」において、これまでに写真家として選出された4人のうち3人(渡辺義雄、田沼武能、細江英公)までが本学出身者であるということは誇るべきことですが、近年においても、写真界の芥川賞と言われる木村伊兵衛写真賞において、2006年(本城直季)、2007年(岡田 敦)、2009年(高木こずえ)と、立て続けに受賞者を輩出しています。また、新人作家の登竜門と言われるリクルート主催の「写真1wall展」において、昨年度には現役4年生(吉田志穂)がグランプリを獲得した他、学外の数々の公募展において、在学生や写真学科を卒業して間もない卒業生が続々と優秀な成績を収めており、近年、最も高い教育成果を上げている写真の大学として知られています。

今後も文化産業界で活躍し、広く社会に評価される人材の輩出を実現するため、常に 時代と社会の変化に迅速に対応した教育システムの充実と展開を図っていく所存です。

現代社会における写真の位置

さて、19世紀初頭に発明された写真術は、近年、急速にデジタル化され、ネットワーク上を行き来するようになったことで、社会の中での役割や在り方を大きく変容させました。本日は、現代社会における写真の位置や状況などについて、お話しさせていただきたいと思います。

皆様よくご存知のとおり、1839年にフランス学士院においてルイ・ジャック・マンデ・ダゲールが発明したダゲレオタイプが公表されたことにより、写真は世界に広まりました。20世紀に入る頃、イーストマン・



コダック社の創設者であるジョージ・イーストマンは、ロールフィルムを使用した新しい写真システムによって市場を開拓し、一気に写真を一般大衆へと普及させました。そして21世紀になってデジタルカメラが普及し、さらに携帯電話やスマートフォンによって、誰もが日常的に簡単に大量の写真を撮影するようになりました。

インターネットと写真

ダゲレオタイプやカラースライドなど一部のものをのぞいて、20世紀までの写真と言

えば、印画紙に焼き付けられたものか、新聞、雑誌、ポスターなどの印刷されたものなど、紙媒体のものが主流でした。つまり写真を見ようと思えば、印画紙や印刷物など、紙にプリントされたものを入手する必要がありました。そして、その紙上の写真には、撮影料や著作権料など、写真そのものの使用にかかる費用の他に、紙代や印刷費、運搬費など、写真の画像がプリントされた紙媒体に対する様々なコストを支払う必要がありました。

映画スターやアイドルの写真を例として挙げれば、一昔前は、好きなアイドルやスターのブロマイド写真や写真集を、お金を出して買って見ていました。今はインターネットで画像検索すれば、好きなスターやアイドルの写真を無料で見ることができます。法律的にどうかということはともかく、自分のスマートフォンやパソコンにダウンロードしておけば、いつでも簡単に写真を見ることができます。つまり、写真は画像情報として紙媒体から自由になり、インターネット上を行き交うようになったことで、紙媒体へのコストを支払う必要がなくなったのです。

ネットワーク時代の報道

以前は、戦争や事件現場などで撮影された写真もフィルムで撮影されていました。そのフィルムが現像されてプリントとして焼き付けられ、さらに新聞や雑誌などに印刷されて人々の手に渡るまでには、多くの物理的な時間とコストが必要でした。現在では、世界中の多くの人々がスマートフォンなどの写真や動画が撮影できてインターネットにつながっている情報端末を持っていますので、何か事件や事故の起こった場合に、通信社や新聞社がプロの写真家を現場へ派遣し、撮影した写真を通信社や新聞社が世界へ発信するという従来の報道写真の行程を介する必要がなくなり、たまたま現場に居合わせた一般の人が撮影した写真や映像が、即時にインターネットを通じて世界に発信されるような状況となりました。つまりそこでは、「報道」における従来のビジネスモデルが成り立たなくなりつつあるのです。



デジタルの改変性

写真はデジタル化され、Photoshopなどの画像編集ソフトで簡単に修正できるようになりました。広告などで使用されて日常的に私たちが目にする写真のほとんどは、何らかの修正が施されているといっても過言ではないでしょう。デジタルによる修正や加工によって、撮影された被写体が本来の姿から大きく改変されている場合も多くあります。一方で、被写体を実際に肉眼で見た時の印象に近寄せるために修正や加工されている場合もあるでしょう。そして、デジタル写真によって可能になった修正や加工を積極的に取り入れたアート作品なども多くあります。

美術品としての写真

写真がデジタル化され、画像情報としてインターネット上では大量に無料で行き来するようになった一方で、写真は美術品としても高く評価されるようになりました。絵画や彫刻などと同じように、美術館などで展示・収集されるようになり、美術品の市場でも売買されるようになりました。近年では、美術品オークションにおいて、1点数億円という価格で取引されるような高価な写真作品も登場しています。

まとめに

19世紀に登場した写真は、長い間、主に紙媒体(=プリント、印刷物)として使用されてきました。しかし21世紀に入って、写真はデジタル化され、インターネットと結びついたことにより、紙媒体から自由になり、画像(=データ)として、より手軽にスピーディーに活用されるようになりました。また、アートとしての価値が評価され、美術品(=物質)として取引される写真も登場しました。そのような意味で、現代における写真は、紙からデータ、そして紙から物質へと、メディアとしての社会における存在意義を急速に拡張してきたと言えるでしょう。

最後になりましたが、東京工芸大学同窓会関西支部のますますのご発展と皆様方のご 健勝とご活躍を心よりご祈念いたします。



平成26年度会計報告

H26.6.1 ~H27.5.31

	収入	の部
項目		金 額
前年度繰	越金	464,544
支 部	費	126,000
総 会	費	240,000
寄	贈	21,000
利	息	98
合 計	-	851,642

支	出	の部
項目		金 額
通信	費	60,649
総会会場	費	205,640
交際	費	34,588
会 議	費	22,800
雑	費	29,490
交 通	費	52,320
次年度繰越	費	446,155
合 計		851,642

平成27年6月10日

会計 倉橋正直



監 査 滝口雅之



平成27年度予算案

収入の部

支出の部

446,155 金 支 150,000

費 70,000 信 交 50,000 50,000 30,000

会 計 倉橋正直

議案審議

- 1.26年度会計報告と監査報告(上記の通り)
- 2.27年度活動計画の概要
 - (1) 支部会員に27年度総会等の報告書を作成し送付する。
 - (2)「新年懇親会」を諸般の事情により中止する。
 - (3)次年度総会を平成28年6月開催の予定。
 - (4) 定例役員会1回開催。(28年3月)
- 3.27年度 収支予算案 (上記の通り)









司会 工-16期 小林 修一 氏

乾杯 29期 渡辺 清 氏

中締 工-4期 俣野 恒雄 氏



乾杯風景































平成27年 総会出席者(25名)

吉野弘章様

東京工芸大学同窓会副会長 大澤 登様 来客

東京工芸大学芸術学部長

(滋賀県) (1名)

大西 繁 (47期)

(京都府) (2名)

山本吉男(24期) 安岡腎治 (39期)

(大阪府) (12名)

山本 哲(39期) 荒木祥夫 (33期) 南 博 (33期) 増本安雄(34期)

滝口雅之(38期) 倉橋正直(40期) 北村知二(40期) 駕田 毅(42期)

内田英男(工-2期) 俣野恒雄(工-4期) 石岡博文(工-8期) 三橋浩二(工-27期)

(兵庫県) (6名)

森澤嘉昭 (31期) 福岡武雄(30期) 松本一馬(30期) 西尾祐一(36期)

金居光由(54期) 小林修一(工-16期)

(奈良県) (2名)

渡辺 清 (29期) 安川洋平(30期)

物故者(平成26年6月~平成27年7月)ご冥福をお祈りします。 -

29期 山口 譲一氏 御浙去

東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げます とともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

総会返信ハガキ通信欄よりの「メッセージ

30期 大澤 登 本部より、大澤副会長にご出席頂きます。よろしくお願い致します。 事務局 立川宏司

60期 吉野弘章 この度は大変お世話になります。講演の題目は「現代社会における写真 の位置 | とさせていただきたいと思います。PCを持参しますので、プ ロジェクターをご準備くださいますようお願いいたします。どうぞよろ しくお願いいたします。

34期 山田善章 いつも大変お世話になり感謝致しております。

歳と共に体力の衰えが目立つ今日此の頃です。既に歯は総入歯、難聴に 腰痛全く困ったものです。

古 家 和 幸 申し訳けございません。今回も出席できません。皆様にはよろしくお伝 え下さい。

松 江 邦 男 案内ありがとうございます。都合つかず出席できません。皆様に宜しく 39期 お伝え下さいませ。

押田明雄 残念ですが、欠席します。 46期

大 西 繁 滋賀はいつも参加者が少ないのが悩みです。せめて、返信ハガキだけで も出してもらえると世話役としてはうれしいです。

エ-10期 鶴谷佐憲 出張の為、総会に参加出来ず残念です。相変わらず、元気に仕事をして おります。

工-12期 伊東正邦 最近は総会に出席することができず申し訳けありません。また、機会の ある時に皆様にお会い出来ること楽しみにしております。皆様のご健康 とご活躍を願って!

24期 山本吉男 米寿を迎えましたが年の割には達者で生活しています。元気な間は出席 させていただきたいと願っています。盛会を祈ります。

梅 原 敏 生 総会の案内、有難うございます。

案内を頂くことで元気を頂いています。足や手が痛くて困っています。 元気なのは髪の毛と、親譲りの歯が全部頑張ってくれていることです。

17

35期 外村陽二 関西の伝統行事、祭を撮影しています。

40期 北村隆夫 残念ながら今回は出席出来ません。来年は参加出来ればと思っています。

41期 井原裕三 ここ数日は真夏の様な京都です。毎回ごていねいなご連絡を頂きまして ありがとうございます。この度も欠席となりますが、申し訳けございま せん。

41期 宮本利夫 よろしくお願い致します。

53期 山本孝弘 多忙にて欠席申し訳けありません。

工-20期	八田耕治	幹事様、いつもお世話になります。今年も参加できませんが、皆様のこ	
		健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。	

- 30期 各務正彦 何年間も不参加で失礼しております。又会費も未納になっておりますので、振込み用紙お願いします。返信が遅れましたこと重々お詫びします。
- 30期 貝塚 裕 仕事としての写真制作は体力的にも無理になり、現在は趣味として楽しく *デジタルの美、を追い求めています。
- 31期 上 林 朗 男 皆様によろしく!!
- 33期 荒木祥夫 いつもお世話いただき有難うございます。
- 33期 牛山廣己 役員の皆様ご苦労様です。明日手術ですので出掛けられません。飲食に 制限がありますので、出席しても水を飲むくらいです。
- 33期 南 博 役員の皆さんお世話さまです。私はあい変らず太極拳の指導に明け暮れ ており、薬やサプリメント等、何も飲まずに、元気です。一年に一回皆様 にお会いするのが楽しみです。
- 36期 嶋田昌昭 永年に渡り連絡を頂きましてありがとうございました。当方後期高齢になり足も弱り、出かけるのが不自由になって来ました。今後ハガキ代ももったいない事ですし、連絡辞退させて頂きます。会の発展をお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。
- 38期 本城丈夫 仕事の為、欠席します。
- 39期 今野礼三 ご案内、ありがとうございます。
- 40期 北村知二 なんとか、生きてます。
- 40期 菱川典郎 先日北海道の美瑛に行きまして同級生の写真館を訪ねました。まだまだ 現役。But娘さんが同大を出られて跡つぎが出来たと安心しておられました。たのもしい限りです。同日、会社のOB会と重なりまして申し訳け有 りませんが、欠席致します。会の盛会を祈ります。
- 40期 倉 橋 正 直 6月に土屋下宿の会を大阪で行いました。山形、岡山、静岡、京都、長野、 大阪で8名集まりました。昔話に花が咲き、楽しい1泊2日をすごしました。
- 41期 恵川邦雄 毎年参加させていただいておりましたが、今回は欠席させていただきます。この5月に前立腺の手術をし、今は元気にしておりますが、体調を整えたく思います!今後の予定も又お知らせ下さい。
- 42期 木 地 憲 司 いつも申し訳け有りませんが、仕事なので欠席します。多数の出席願っています。
- 42期 豊田光恵 いまだ現役で、毎日パソコンに向かっております。休みをギリギリまで申請しておりましたが、どうしても休みが取れず、残念ですが欠席させて頂きます。皆様に宜しくお伝え下さいませ。
- 43期 二見むつみ お世話になり、有難うございます。残念ですが、仕事があり、欠席します。
- 43期 和田潤司 まだ67才、元気です。
- 工-2期 内田英男 皆様とお会い出来る事を楽しみにしております。

- 工-2期 沖 岩男 都合により、欠席します。妻が亡き後も元気に頑張っています。御盛会を お祈りします。
- 工-3期 野志敏郎 卒業後早や45年、なつかしい限りですが、今年、来年ぐらいが両親の介護、その他に忙しいピークですので欠席させて頂きます。尚、「双美会」だけは、それでもなるべく出席したいと思っています。皆様によろしく御願い申し上げます。
- 工-4期 侯野恒雄 久しぶりの参加です。よろしくお願い致します。
- 工-5期 川畑和夫 連絡ありがとうございます。定年退職→再雇用→再就職と無事勤め上げ、 現在はアルバイト(再就職先)週1~2回のペースで行っています。幸い 健康に恵まれ、暇をみては山歩きをしています。盛会を祈ります。
- 工-8期 石岡博文 還暦を迎える事が出来ました。気概は変わりませんが、身体の免疫力が落ちてきた様です。先日、85才の方とゴルフプレーをしましたが、私が85才となった時、ゴルフ続けていられるかなと思いました。
- 工-9期 友永芳男 いつも出席出来ず残念です。ご盛会をお祈り申し上げます。

······· 兵 庫 地 区 ······

- 27期 杉本卓也 役員の皆様に大変お世話をおかけしている事に感謝致しております。最近 私方高齢の為、行動の自由が利きにくくなりましたので、残念ながら欠席 させて頂きます。
- 30期 福岡武雄 お陰様で感謝・感謝の日々です。ライフワークとは大げさですが、陶芸や木彫、そして秋の開花が楽しみで今年も菊作りに追われるこの頃です。 還暦を機に小旅行も加わり、元気に暮らしています。
- 30期 松本一馬 毎年乍ら、駕田会長始め、皆々様、西尾地区長にも、お手数をおかけして有難うございます。小生も、この6月3日で満81歳になりました。皆々様のお力添えによりまして、毎日勤め半分、楽しみ半分の生活をエンジョイしております。仕方のない事ですが、大学の先生方共、縁が薄れてきましたので、当総会でお会いし、お話を聞くのが楽しみです。秋には工業科を中心としたメンバーが彦根で集うので、同期の福岡、貝塚兄が準備に追われています。(30期)。
- 31期 工藤 真 体調が今一つで残念ですが、欠席させて頂きます。皆様によろしくお伝え下さい。
- 31期 森沢嘉昭 当日、札幌出張中の為、16:00頃からの出席に成ります。
- 34期 井上陸平 健康上の理由により以後の連絡遠慮致したく、此処にお願い申し上げます。
- 34期 高家正尚 いつも御案内いただき恐縮です。体調があまり良くなく、欠席させてもらいます。よろしく。
- 35期 福来経夫 御苦労様です。何かと御世話になっております。小生も後期高齢者となりました。つきましては今後の御案内は辞退させていただきたく…よろしくお願い申し上げます。
- 36期 上 松 忠 夫 幹事の皆様いつもご苦労様です。当方、後期高齢者の仲間入りしましたが、なんとか元気で仕事をしております。欠席いたしますが皆様に宜しく。
- 38期 古東淑美 いつも大変お世話になりありがとうございます。

40期 志野木貞夫 地区長の西尾様にはいつも、御案内等、お世話をおかけします。ほんとう にありがとうございます。今年こそは出席をと思っていましたが、妻が予 想外はやくなくなりましたため、いろいろ忙しいため本年も欠席させてい

ただきます。

40期 野間千臣 旅行の日程と重なり欠席致します。

41期 八田洋征 いつもご連絡ありがとうございます。体調不良のため欠席させていただき ます。ご盛会をお祈りします。

42期 鎌雄保明 いつもご案内を頂きありがとうございます。今までに一度も出席した事もありませんし、これからも出席する事はないと思いますので、案内状は今回までとして下さい。駕田君にヨロシク!!

44期 西田 豊 卒業以来、当地で営業しております。一年前に社長を退職して息子にバトンタッチしました。一度も参加せず申しわけありません。

44期 直 井 秀 子 住所変更 〒171-0044 東京都豊島区千早3の45の3 官しくお願い申し上げます。

44期 宮本喜明 ㈱電通テック関西支社、退職、現在年金生活です。

54期 金 居 光 由 事務局の皆さま、いつもありがとうございます。 2回目の参加になりますが、吉野弘章芸術学部長の講演を楽しみにしています。

工-7期 鈴木 隆 いつも声をかけて下さり、ありがとうございます。今回も欠席させて頂きます。みなさまによろしくお伝え下さい。

工-16期 小林修一 よろしくお願い致します。

芸-19期 岸 宏美 いつもご連絡いただき、ありがとうございます。私は宏美の母です。娘は、卒業後すぐに就職しました㈱バンダイナムコゲームスの方で、そのまま勤めておりますので、今も東京の方で生活しています。娘にも確認をとりましたが、関西支部の方に参加することはないので、今後のご案内は結構ですとのことでした。申し訳けございません。連絡先につきましては、よく転居しますので、実家のままの登録にしておきたいようです。勝手を申しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

••••••••••••••• 奈 良 地 区 •••••••

23期 上田 史郎 一応元気に過ごしていますが、禁酒と近々以外の同伴外出を守る様指示されて居り、自由が効きません。関西支部、益々の発展をお祈りしています。

29期 渡辺 清 当日少し遅れます。 4時頃

38期 村田 忍 総会の案内有りがとう御座居ます。古希も過ぎ仕事もコーラスも楽しく現 役で頑張?ています。(12月13日大阪シンフォニーホールにて田辺第九の会 出演します。)当日は仕事が入りましたので悪しからず、会員の皆々様には 宜敷く申して下さい。

40期 平野文彦 体調不良にて

 \mathbb{Z} -6期 藤本謹三 THANK you $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$...ありがとうございました。

会員各位

東京工芸大学同窓会 関西支部長 駕田 毅

会費納入のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

皆様には、日頃支部運営に何かとご協力を賜り有難うございます。同窓会の活性充実を図るため、会員の皆様には支部活動の状況をお知らせし、一層のご理解を戴くことを念じまして、本年も27年度の会報を制作し、お届け致しました。お目通しの程よろしくお願いします。

恒例の支部総会は、会員各位の親睦・情報交換の場として、一層盛大になることを念じております。

つきましては、同窓会関西支部の27年度年会費のご協力をお願いする次第でございます。 次回の総会に初めて参加希望、参加予定の方も27年度会費のみで結構ですので、万障繰り 合わせの上ご参加頂きます様お願い申し上げます。

尚、27年度会費納入済みの方には会費請求の重複ご容赦下さい。

敬具

記

1. 東京工芸大学同窓会

関西支部 27年度・年会費 3.000円

2. 会費振り込み先 東京工芸大学同窓会・関西支部

口座番号 南郵便局 [00940-4-97724] ※同封の郵便振替用紙をご利用下さい。

(振込料は無料です)

年々会費納入者が減っております。

このままでは支部運営に多大な影響を及ぼします。是非とも1名でも 多く会費納入に御協力をお願い致します。

◇お問い合わせは会計担当・倉橋まで Tel 06-6761-6868

会計担当 倉橋正直

東京工芸大学同窓会関西支部 役員氏名

	役 職 名	期	氏 名	備考
	顧 問	23	上田史郎	
	顧 問	30	福岡武雄	
	顧 問	30	松本一馬	
1	支 部 長	42	駕 田 毅	総務担当
2	副支部長	40	倉 橋 正 直	会計担当
3	副支部長	工21	原 浩一	企画担当
4	副支部長	工4	俣 野 恒 雄	広報担当
5	副支部長	39	山本 哲	総務・大阪地区長
6	副支部長	工2	内田英男	大阪地区4年制担当
7	副支部長	47	大 西 繁	滋賀地区長
8	副支部長	39	安岡賢治	京都地区長
9	副支部長	36	西尾祐一	兵庫地区長
10	副支部長	38	本城丈夫	奈良地区長
11	副支部長	38	村田 忍	和歌山地区長
12	監 事	38	滝口雅之	
13	監 事	工8	谷野 彰	
14	副地区長	30	安川洋平	奈良地区
15	広報委員	工16	小林修一	
16	同期委員	30	安川洋平	兼任
17	同期委員	31	森澤嘉昭	印刷部会 会長
18	同期委員	38	滝口雅之	兼任
19	同期委員	39	安岡賢治	兼任
20	同期委員	工2	内田英男	兼任
21	同期委員	工16	小笠原秀樹	
22	同期委員	工25	鈴木正一郎	
23	職場委員	工21	原 浩一	兼任
24	職場委員	工4	俣 野 恒 雄	兼任
25	職場委員	工25	鈴木正一郎	兼任
26	職場委員	工12	伊東正邦	
27	職場委員	工27	三橋浩二	
28	婦人部部長	38	村田 忍	兼任
29	婦人部委員	43	二見むつみ	

会員の皆さんに同窓会情報をお届けしようと、会報をお送り致します。

で意見・ご提案がございましたらご一報下さい。

なお、会員の異動や慶弔ごとなどは、お手数ですが各地区長又は事務局までご連絡下さい。

支部長兼総務担当 駕田 毅

東京工芸大学同窓会関西支部

[事務局住所変更のお知らせ] (11月4日より)

事務局 〒573-1132 枚方市招提田近2丁目8番地(枚方企業団地)

ダイコロ株式会社内 秘書室

TEL 072-850-0771 FAX 072-850-6396

各地区連絡先 滋賀地区 大西 繁

〒525-0072 草津市笠山5丁目3-66-604 TEL077-563-9208

京都地区 安岡賢治

〒610-0331 京田辺市田辺北里24 TEL0774-62-1376

大阪地区 内田英男

〈工学部〉 〒594-1111 和泉市光明台 2-45-2 TEL0725-56-5726

大阪地区 山本 哲

〒557-0006 大阪市住之江区浜口西2-3-9 TEL06-6678-2426

兵庫地区 西尾祐一

〒665-0877 宝塚市中山五月台4-11-1 TEL0797-89-2248

奈良地区 本城丈夫

〒630-8348 奈良市小太郎町 4 TEL0742-22-6225

和歌山地区 村田 忍

〒646-0043 田辺市今福町91 TEL0739-22-4595

当会報作成にあたっては、ダイコロ株式会社に一層のご協力を戴きました。ダイコロ㈱には厚く御礼申し上げます。

東京工芸大学:同窓会関西支部

MEMO	

株式会社 美生社

39期 山本 哲 工・5期 山本 70期 山本素之

> 〒557-0024 大阪市西成区出城1-7-4 TEL 06-6647-8555(代) FAX 06-6647-3176

31期 森澤嘉昭



株式会社モリサワ

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel.06-6649-2151 Fax.06-6649-2157

印刷のことで困っていませんか?



どんなふうに進めたらいいの? 目的にあったパンフレットやチラシを少量でつくりたい! 印刷物の制作費ってどれくらい?

つくりたい印刷物の制作費や配布したい時期など、企画の段階からご相談ください。 ダイコロは、デザイン・撮影から印刷・製本までトータルでサポートいたします。





